

BankART KAIKO Pop-up Store vol.2

BEZEL CONTEMPORARY JEWELRY

2023.8.13 FRI – 9.3 SUN

BankART KAIKO

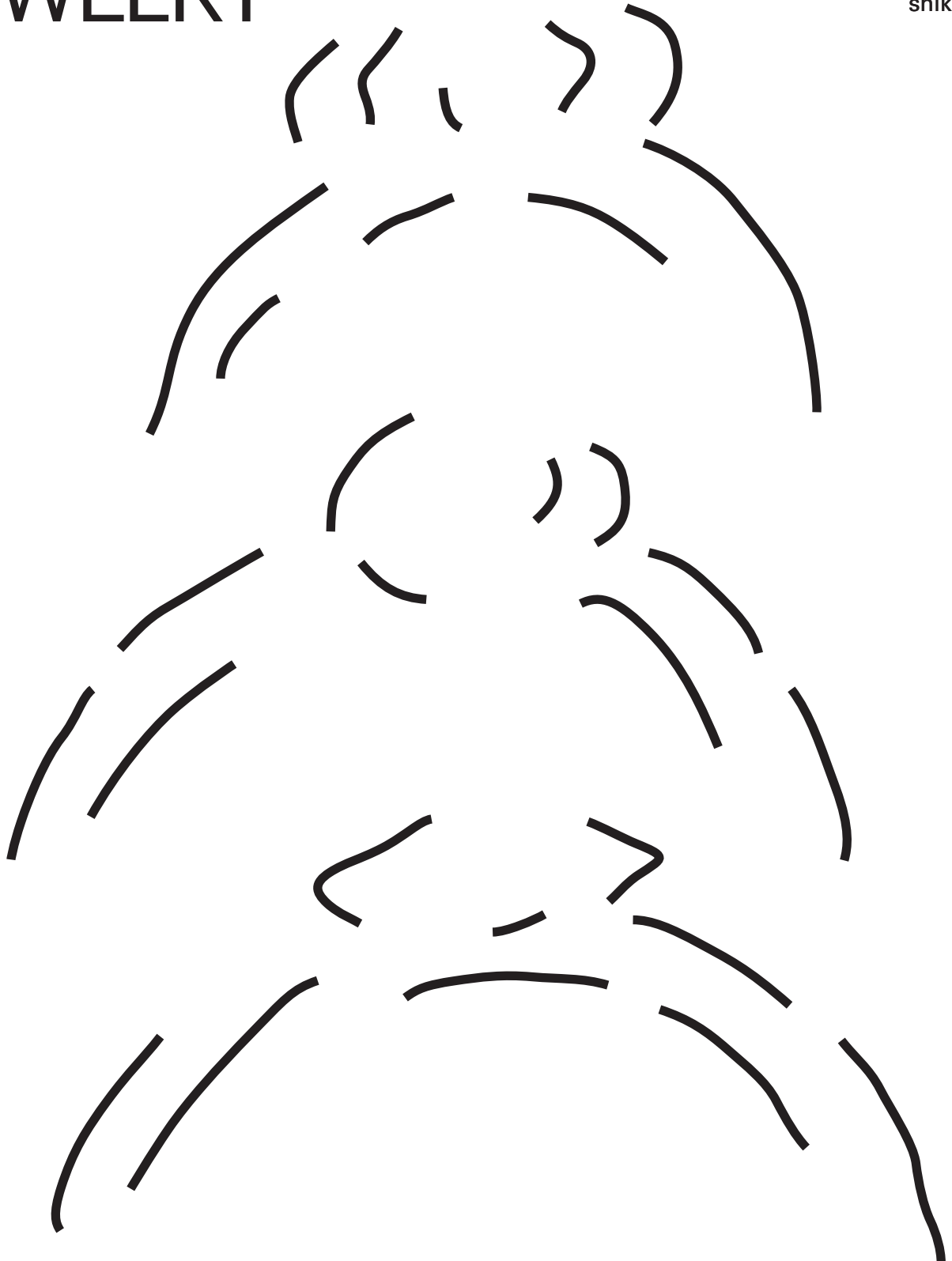
Naoko Ogawa

adachiyukari.

Kaori Tazoe / small factory ring

Sae Honda

shikafuco



コンテンポラリー・ジュエリーの魅力と可能性を探るグループ展

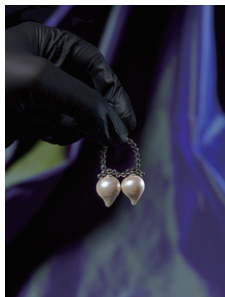
BankART1929では、「BankART KAIKO Pop-up Store vol.2」として、日本のジュエリー界においてまだまだ知名度の低いコンテンポラリー・ジュエリーの分野にフォーカスし、芸術性と実用性の間を探求するジュエリー作家たちによる独自の視点を紹介するグループ展「BEZEL Contemporary Jewelry」を開催します。

BEZEL＝台座は、ジュエリーにおいてはリングを支えながら宝石を引き立て輝かせる枠として、重要な役割を果たします。本展覧会では、そのBEZELを象徴的な意味合いとして含めつつも、従来の枠にとらわれない表現を探求するジュエリー作家たちの作品が展示されます。会場内では、5名の作家たちによる、ジュエリーをテーマにしたコンセプトチュアルな作品やインスタレーション、写真など、さまざまな形式の作品が展示され、独自のアプローチや技法を駆使し、既存の枠を超えた美しさや概念などを表現した、新しいジュエリーのかたちが観覧できます。さらに、展示エリアとは別に設置されるショップエリアにおいて、各作家のオリジナルなジュエリーを実際に手にとり、ご購入いただくことも可能です。この貴重な機会を通じて、作品の細部や素材の質感に触れ、個性的なジュエリーを身につける喜びを味わっていただければ幸いです。

本展覧会で、コンテンポラリー・ジュエリーの魅力と可能性に触れ、新たな視点と豊かな世界観を感じとっていただけることを願っています。

BankART KAIKO Pop-up Store vol.2

BEZEL CONTEMPORARY JEWELRY



本多沙映

Sae Honda / 東京

デザイナー / ジュエリーアーティスト。2013年から2021年までオランダで活動し、現在は日本を拠点に国内外で作品を発表するほかコミッションワークも手がける。作品はアムステルダム市立美術館、アムステルダム国立美術館、アーネム博物館に永久所蔵されている。本展では人造真珠を題材にしたTears of the Manmadeのインスタレーション作品と、同プロジェクトのジュエリーを出品。

主な展覧会に、「IT'S OUR F***ING BACKYARD」(アムステルダム市立美術館)、「FUTURE PRIMITIVE」(Galerie RobKoudijs)など。
<https://www.sae honda.com/>



adachiyukari.

足立友香梨 Adachi Yukari / 東京

日本の伝統的な彫金技法を学ぶところからキャリアをスタート。装飾的な要素を最低限まで削ぎ落とし、思考や人々の関係性など、個人的で普遍的な「かたちの無いもの」を物質化する試みを行う。今回の展示ではジュエリーに至るまでのプロセスやコンセプトを、オブジェやグラフィックの要素も交えた作品を展示する。

<https://www.adachiyukari.com/>

小川直子

Naoko Ogawa / ドイツ・ベルリン

人が喜びや美しさを感じるものを注意深く研究しその高揚感を体験するための装置をコンセプトにジュエリーを制作。コンセプトチュアルなアプローチで作品を発表する一方で、身体感覚に訴えるジュエリーコレクション「drawing」を展開する。今回の展示では光の効果等を身体表面に投影させ「ジュエリー」として身にもとうプロジェクト「Jewelry Hunting」から、プロジェクト参加者に焦点を当てた2つの作品を展示する。主な個展に2022年「Reflection」2014年「Luminous / Sparkle」(gallery deux poissons / 東京)、2013年「JEWELRY HUNTING -DIE JAGD NACH DEM SCHMUCKBILD-」(Schmuck2 HOCHSITZ Atelier, レッテナー, ドイツ)、2011年「Luminous」(Galerie Biro / ミュンヘン, ドイツ)
<https://naokoogawa.com>

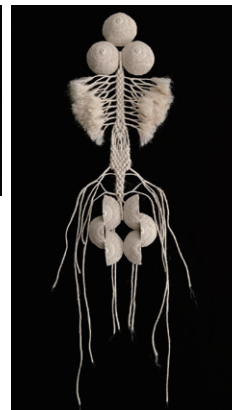


田添かおり

Kaori Tazoe/small factory ring / 横浜

アーティスト。ジュエリーブランドTAZOEを運営。代表的なプロダクトsmall factory ring (町工場リング) は、東京都大田区を中心とする町工場と連携して製作を行うプロジェクト型のアートジュリーで、オランダやオーストラリアを始め、現在国内外で広く販売されている。本展では、ジュエリーチェーンを使った立体作品の展示とsmall factory ring リングを出品。

主な展覧会に、横浜トリエンナーレ2005、アーティストインレジデンス (Location One/NY)、黄金町パズル2008、2010など。ACC (アジア・カルチュラル・カウンシル) 2006年度助成。
<https://tazoe.thebase.in>



shikafuco

シカフコ / 大阪

造形作家。粘土や麻など天然素材を用い、身体や神事を連想させるようなモチーフで立体物やジュエリーなどを制作。本展では、制作当初から取り組んでいる土に麻紐や墨や柿渋などを組み合わせた立体作品の展示と、土に綿や宮古島苧麻を組み合わせた首飾りなどの瘦身具を出品。

主な個展にART Is TOKYO GALLRERY (東京)、映画「世界の終わりから」(紀里谷和明監督) 作中へ首飾りと耳飾りの提供、小説「墨のゆらめき」(三浦しん著/新潮社刊) のカバー採用など。
<https://www.instagram.com/shikafuco/>